

第3回 艇庫移転会議

日時：平成10年6月2日（火） 15:00～17:00

場所：名古屋大学工学部9号館3階大会議室

【出席者】名古屋大学ヨット部部长（工学研究科教授）	林 良嗣
名古屋大学学務課	加藤 貞夫
名古屋大学ヨット部OB	古川 裕之
愛知工業大学学生課長	小島 元夫
愛知工業大学学生課長補佐	河野 信
（財）名古屋YMCAウェルネスセンター	水谷 勝行
名古屋学院大学学生課	山本 考幸
南山大学学生課	高田 由治
レーザー知多フリット	高嶋 信彦
中部学生ヨット連盟会長	市川 隆
愛知県ヨット連盟参与	中野 昌男
名古屋大学ヨット部主将	塩月 徹
名古屋大学ヨット部	蟹江 良祐
南山大学ヨット部主将	増田 江美子
名古屋学院大学ヨット部主将	増田 佳嗣
名古屋工業大学主将	石原 直和
愛知工業大学主務	粥川 篤
愛知学院大学主将	後藤 健介
名城大学主将	西川 正考

（敬称略）

1. 今回議事録

名大ヨット部長 林：

- ・名大が文部省に出していた（常滑に建てる新艇庫の）予算の取り下げが決定した。平成13年3月まで無交渉で居続けられるが、中部新空港の工事開始により海域が来年からにもせばまるので、蒲郡へ移転せざるを得ないと、愛知県土木部長には再度お願いしてある。蒲郡市の足立さんから蒲郡市長へ話は通っているが、声をあげるタイミングを間違えると動かなくなってしまうので難しい。

名大 加藤さん：

- ・名工大も同様に今年は艇庫を建てない。
- ・常滑の海苔網の保障については保険で解決するそうである。

- ・常滑の土地代の2重払いは避けられそうである。
- ・海陽ヨットハーバーはヨット艇庫をつくらずに野積みしており、500艇分ぐらい野積み場はあるがほとんど空いている。また条例により使用法が決まっており、料金の値下げをする気はない。

名大ヨット部長 林：

- ・県の土木部長に、以下の様に申し上げた。海陽の使用に関しては、今までの三谷のような一般の人にも使える共通のシャワー、炊事場を持つ公共の合宿所をたてる。艇庫に関しても共同利用の可能な部分も建てる。大学ごとに建築可能な大学は、借地の上に独自で建て、それぞれの艇庫を利用する。必要なトータルの敷地の広さは、海陽の事務所の横の駐車場ぐらいの大きさ

中部学連 市川さん：

- ・サッカーくじ法案の成立により、配当金の一部でナショナルトレーニングセンターをつくる話が出ている。JOCが動いて、試案として出している。海陽、江ノ島、唐津の3つが候補地であるが、ヨットハーバーが隣接していて広い土地が必要なので海陽が最適なのではないだろうか。管理棟を建てて、その空き地に学生の建物、例えば艇庫だけでも建て、できれば設備を利用するといった便乗することも。JOCと蒲郡市長で話合っており市長もある程度乗り気だ。

各団体の対応

愛工大 小島さん：

- ・皆に従う。大学としての意志はない。学生のいいように、つまり海陽に移るようにしたい。名城大学と話をしたが、名城も土地は借りるが建てるかは別。皆が海陽へ行くなら行く。

名古屋学院大 山本さん：

- ・会議の進行状況にまかせる。立ち退きまでに協力して海陽に建てたい。

YMCA 水谷さん：

- ・予算的には考えていない。有志でやっているクラブなので、会員の意見を聞かないといけないが、海陽の話には皆にのりたい。

南山大学 高田さん：

- ・2重払いをしなくてよいなら土地は常滑に確保しつつ海陽へ行けるならそれでもかまわない。学生の海陽へ行きたいという意志を重要視したい。

中部学連 市川さん：

- ・今の使用料はいつから払っているか。

名大 加藤さん：

- ・昭和48年移転してから払っている。常滑内で移ったらレスキューボートの係留料金を

含めて今の3倍になる。

名大OB 中野さん：

- ・最初の時点では正式に払えということではなかった。続々と問題に対して使用料が課せられていった。

中部学連 市川さん：

- ・常滑市は、ヨットクラブをないがしろにしている。ゴミの問題でも使用料を払っているのに文句を言うまで片づけない。ナショナルトレーニングセンターの話は県にはまだ聞いていない。

名古屋学院大 山本さん：

- ・前回の話でた要望書はどうなっているのか。

名大ヨット部長 林：

- ・こういった形でだすかは微妙。情勢が変わったのでまだ待った方が良い。出す場合には、賛同する全ての大学の学長名で提出することを考えている。
- ・これにたいして、出席者からは賛成の意向
- ・次回までに愛知大学、愛知教育大学とも連絡を取り、会議に参加してもらう。

次回会議予定 6月24日 水曜日 15:00～17:00

名古屋大学工学部9号館 3階大会議室

書記：名古屋大学ヨット部 主将 塩月 徹
蟹江 良祐

(林 名大ヨット部長 内容確認)